

記者配布資料

平成21年(2009年)7月12日

部 課 名	課長名	班長名	担当職員・氏名	連絡先・県庁内線
健康福祉部 健康増進課	高城 亮	母子保健・感染症班 磯村 昭二	主査 林 雅裕	083-933-2956 内線2956
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

新型インフルエンザの患者（確定例）の発生について

周南環境保健所管内で発生した、新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザA/H1N1）の患者（確定例）（県内20例目）の情報について、次のとおり公表します。

1 患者の属性

- (1)性別等 日本人男性
- (2)年齢 10歳代（高校2年生）
- (3)住所 周南市

2 患者の発生状況の概要

発熱等があったため、7月11日周南市内の医療機関を受診したところ、インフルエンザ迅速診断キットによりA型陰性かつB型陰性となったが、本日、山口県環境保健センターでPCR法による病原体の遺伝子検出検査を実施した結果、A型陽性、新型H1陽性となり、医師が新型インフルエンザ患者（確定例）と診断したものである。

3 患者の状態など

- (1)発病年月日及び症状 7月10日 咳
- (2)初診年月日 7月11日 発熱(37.6℃)、咳、全身倦怠感等
- (3)診断年月日 7月12日
- (4)ウイルスの確認状況 山口県環境保健センターでPCR法による病原体の遺伝子検出検査を実施した結果、A型陽性、新型H1陽性となり、新型インフルエンザ患者であることが確定
- (5)渡航歴 なし（7月9日に県内14例目の新型インフルエンザ患者と確認された広島市内の高校2年生男子生徒の濃厚接触者）
- (6)入院の有無 国の運用指針の改定（6月19日）に伴い、入院措置は行わず、自宅療養を行う。

※ 今後、積極的疫学調査を実施

※ 本患者は他者へ感染させる可能性がある期間に登校しておらず、感染拡大のおそれがないため、本患者が通学する高等学校に対して、休校等の措置の要請は行わない。